

南海トラフ地震に備える！

「明日災害が起きても動ける」
ネットワークへ

対話のはじまり シンポジウム

2025. 7. 4 (金)

参加費
無料

 開催時間 13:00~16:30

 会場 Junko Fukutake Hall / オンライン配信
岡山大学鹿田キャンパス内（岡山市北区鹿田町2-5-1）

 定員 会場：予約先着100名 / オンライン：定員なし

※参加予約後、配信URLをお送りします

参加予約フォーム



申込期日6月20日

■お問い合わせ

特定非営利活動法人 岡山NPOセンター（担当：詩叶・岸）

代表電話番号：086-224-0995

代表メール：npokayama@gmail.com

〒700-0822 岡山県岡山市北区表町1丁目4-64

主催  岡山NPOセンター  岡山県

共催 災害支援ネットワークおかやま 

本事業は令和7年度「官民連携による被災者支援体制整備」モデル事業の一環として実施しております。

南海トラフ地震に備える！

「明日災害が起きても動ける」ネットワークへ

対話のはじまりシンポジウム

2018年の西日本豪雨災害を契機に立ち上がった「災害支援ネットワークおかやま」は、岡山NPOセンターが事務局を担い、県、県社会福祉協議会と連携し、県内外の多様な団体・個人とともに支援のプラットフォームとして活動してきました。

あれから7年、被災地の復興が進む一方で、関わる主体の顔ぶれや活動形態も変化しています。

次に起こる災害は、南海トラフ地震かもしれません。あるいは再び大規模な水害かもしれません。

私たちは、そうした「明日起こるかもしれない災害」に備えて、支援ネットワークのあり方を見直すタイミングを迎えています。

本シンポジウムは、今後の災害に備えて、「誰かが」ではなく「誰もが」動けるネットワークの体制を構築するための第一歩です。

多様なセクターが持つ専門性や経験を持ち寄り、災害時に柔軟かつ効果的に連携できる地域の基盤づくりについて、共に考え、つながる場とします。

13:00	開会
13:10	基調講演 「「やっかいな問題」に向き合うネットワークのかたち」 大阪公立大学 准教授 菅野拓
13:50	パネルディスカッション 「どうする？どうして？災害支援ネットワーク」 ＜コーディネーター＞ 災害支援ネットワークおかやま事務局／岡山NPOセンター 災害支援担当 詩叶純子 ＜パネラー＞ SPF佐賀災害支援プラットフォーム 共同代表 山田健一郎 北の国災害サポートチーム 代表 篠原辰二 災害支援ネットワークおかやま 世話人代表 森田靖 全国災害ボランティア支援団体ネットワークJVOAD 事務局長 明城徹也 大阪公立大学 准教授 菅野拓
15:00	ワークショップ 「大震災発生時のみんなの動きと役割分担を描く」 ①タイムラインで各セクターの動きを確認 ②岡山だとどのネットワークなら動きやすい？ ＜ファシリテーター＞大阪公立大学 准教授 菅野拓
16:30	閉会



大阪公立大学准教授
菅野拓 Taku Sugano



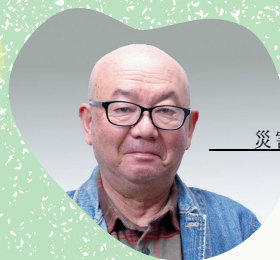
北の国サポートチーム代表
篠原辰二 Tatsuji Sinohara



佐賀災害支援プラットフォーム共同代表
山田健一郎 Kenichiro Yamada



全国災害ボランティア
支援団体ネットワークJVOAD事務局長
明城徹也 Tetsuya Myojo



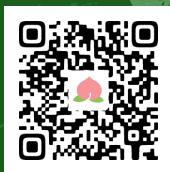
災害支援ネットワークおかやま世話人代表
森田靖 Yasushi Morita

2025.7.4 金

開催時間 13:00~16:30

会場 Junko Fukutake Hall／オンライン配信
岡山大学鹿田キャンパス内（岡山市北区鹿田町2-5-1）

定員 会場：予約先着100名／オンライン：定員なし
申込期日6月20日



参加予約フォーム

■お問い合わせ

特定非営利活動法人 岡山NPOセンター（担当：詩叶・岸）
代表電話番号：086-224-0995
代表メール：npokayama@gmail.com
〒700-0822 岡山県岡山市北区表町1丁目4-64

主催



岡山NPOセンター



岡山県
OKAYAMA PREFECTURE

共催

災害支援ネットワークおかやま

